

第1学年 特別活動学習指導案

日時 平成23年 9月30日(金) 5校時
学級 1年2組(男子18名女子17名計35名)
場所 1年2組教室
指導者 坊澤 由美子

1 題材名

中学生生活と進路 1年 7 「いま、わたしたちが学ぶこと」

2 題材について

(1) 題材観

1年生における進路学習は、中学校生活について知り、自己と他者の理解を深め、職業について学ぶことが主になっている。その中でもこの題材は「なぜ、わたしたちは学ぶのか」を考えたあとに、今の自分の学習の進め方、中学校での生活の仕方などを振り返り、より良い学習の方法や自分の課題を確認する内容になっている。

本校の学級活動の指導計画では、本来1学期の後半に学習する内容であったが、学級の様子を見ながら指導計画を再編し、2回目の中間テストを控えたこの時期に、自分の学習への取り組み方を時間をかけて見直しをさせることが重要であると考えた。ここでは、学校での学習と家庭での学習の取り組み方を見つめ直し、特にノート活用の仕方に注目させ、改善を図らせる時間になる。

学習指導要領〔学級活動〕(3)の「ア 学業と進路 ア 学ぶことと働くことの意義の理解」の学習であり、前時に「わたしたちはなぜ学ぶのか」の学習をしており、学習すること意義を踏まえた上で、直前に控えている中間テストに向けて、自分の学習の方法を振り返り、より良い学習方法を知り、自分の力を高めようとする意識を持たせるための題材である。

(2) 生徒観

1年生は、2学期に入って中学校生活にも少し慣れ、リズムや見通しが少し持てるようになってきた。逆に、慣れたことで学習の内容が単調になったり、簡便な学習方法に流れてしまったりしている傾向がある。家庭学習のやり方については、プリントで良い例を紹介したり、実際のノートを生徒に示したりしながら、内容の向上を図ってきたが、取り組み内容の変容があまり見られなかった。

学習に対する意識としては、学習相談の悩みアンケートの中で、「学習方法がわからない」「成績が思うようでない」などの項目に○をつける生徒が多く、高校進学というまだはっきり見えない進路に対しての不安を持っている生徒も多い。しかし、そういう不安がどこから来るのか、自分の現在の学習方法をどのように改善していったらよいのかという疑問を持っている生徒はほとんど見られない。

(3) 指導観

今回の題材は、研究の課題である「家庭学習の改善」の学級活動の一つとして実践する。今までの自分の学習への取り組み方を振り返り、学習方法についての課題を把握し、これからより良い学習の方法、特に家庭学習(自主勉強)ノートの使い方の見直しをさせることで、家庭学習(自主勉強)の基礎的・基本的な知識や技能の習得を目指すものとなる。

なぜ、学習するのか、身につけるべき力とは何なのかを知り、普段の学習への取り組みが最も大切であることを確認させ、自主学習ノートを交流することで、その内容を高めることが自分自身の悩みを解決する一助となることも指導していきたい。

3 目標・指導計画・評価規準

(1) 目標

- ・自己の将来に希望を抱き、その実現に向け、学習の意義を理解しながら、進路を考えることができる。
- ・仲間のよさ、自己のよさを見つけ、自己のよさを伸ばしながら、自主的に学習に取り組もうとしている。

(2) 指導計画と評価規準

時間	学習活動	評価規準		
		集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員とし ての思考・判断・実践	集団活動や生活につい ての知識・理解
8月	・体験学習を通して、職業について学ぶ。			
9月1	・中学校生活を知り、3年間の見通しを持つことができる。	・3年間の見通しを持ち、目標を持つとしているか。	・3年間の見通しを持ち、目標を書くことができる。	・中学校生活3年間を見通すことができる。
2	・学級の組織と自分の役割を考える。	・より良い学級・学校生活をしていくための係や組織について考えようとしていたか。	・組織の中での自分の役割を果たすために何をしたらよいかを表現することができる。	・学級生活の1日の流れや組織の中にある役割を知り、自分の役割を理解できる。
3	・生き方を学ぶ進路学習の流れを知る。	・中学時代に挑戦したことなどを考え、実行していこうとする意欲を持てたか。	・今までの自分の生活を振り返り、自分のこれからの生き方を考えることができたか。	・進路の学習が、自分らしい生き方を考える学習であることを理解できたか。
4	・学ぶことの意義を考える。	・生涯学ぶことに関心を持ち、中学校での学習に意欲的に取り組もうとしているか。	・中学校で学ぶ意義について、仲間と協力し合って考え、話し合えることができる。	・生涯学習の資料を用いて考え、「学び」の多様性について理解を深めたか。
5 (本時)	・学校や家庭での学習の現状を見つめ、学習についての課題や改善点について考える。	・自分の学習の課題を考え、学習計画を立てようとしていたか。	・自分のこれまでの学習を振り返り、改善すべき点をつかめたか。	・学習の方法や計画の立て方を参考に、自分なりの学習計画を立てられたか。
月	・ピア・カウンセリング、他者理解など			
月	・地域、ボランティア、異性理解など			
月	・自己理解、健康で安全な生活			
月	・自分の将来とお金について考える			
月	・中学校卒業後の自分を考える			

4 本時の指導

(1) 目標

- ・今までの学習の取り組み方を見直し、自分の学習についての課題を考えている。
- ・仲間のよさ、自己のよさを見つけ、これからの学習方法について、改善しようとしている。

(2) 評価規準

評価の観点	具体的評価規準
集団活動や生活への関心・意欲・態度	・自分の学習の取り組みを振り返らせ、自分の課題点を見つけることができる。 ・自分の課題に合わせた改善方法を、仲間のアドバイスや良い学習方法の例を参考に考えることができる。
集団や社会の一員としての思考・判断・実践	・仲間のノートの使い方や勉強方法の良い点を見つけることができる。 ・学習方法の良い例を参考にしながら、自分の学習に活かそうとしている。
集団活動や生活についての知識・理解	・仲間の良さを認め、互いに励まし合いながら、学習を進める意識を持つ。

(3) 展開

段階	学習活動	指導上の留意点 (教師の指導○ 評価◎)
導入 (9分)	1 アンケート結果の提示 2 学習課題を把握する。	○・用具が机上に準備されているか確認する ○・学級内アンケートの結果を示す ○・前時の学習の復習をし、プリント①に書きこませる ○・学習課題を確認する
学習の進め方を改善しよう		
展開 (35分)	3 自分の学習をふり返る 4 家庭学習についての5つのポイントを確認する 5 自主勉強ノートの交流 6 実践例の紹介	○・プリントの項目でチェックし、良い点・悪い点を考えさせる) ○・結果を全体に聞き、挙手させる ○・自分の学習の良い点、悪い点を見つけさせる ☆【基礎的・基本的な知識や技能の習得と定着】 →学力を上げる5つのポイントを確認する ◎今までの学習の取り組み方を見直し、自分の学習についての課題を考えている ○・プリント②を配布する ○・家庭での学習、特に自主勉強の内容、自主勉強ノートの使い方に注目させる ○・他の人の家庭学習ノートを見て良い点や直した方がよい点を挙げ、時間を区切って他の人にコメントさせる ○・必ず良いところを指摘するよう、声をかける ○・自分へのコメントを見て、感想を記入させる ○・今までの良い例や、教科の先生からのアドバイスを紹介する ☆【基礎的・基本的な知識や技能の習得と学習意欲の喚起】 →先生方や他の良い例の紹介を聞く。 ◎これからの学習方法について、改善しようとしている
終末 (6分)	7 自己評価と感想を書く 8 まとめ	○・プリントに自己評価と感想を書かせる ○・感想の中に、参考にしようとする点を入れるように話す ○・中間テストに向けて、学習の方法について改善策を実践するように話す